**第18回神奈川県作業療法学会（WEB学会）開催のご案内**

1. 期 日: 2021年12月4日(土) 12月5日(日) 2日間

（アーカイブ配信期間:E-Lecture 11月中旬から、その他は12月4日より順次配信、配信終了は12月26日17:00）

2. 主催: 一般社団法人神奈川県作業療法士会

3. 学会長: 松田哲也（JCHO湯河原病院）

4. テーマ: 「多様性に向き合う作業療法」

5. 内容: 特別講演【県民公開講座】　教育講演（3講演）　シンポジウム（2講演）

E-Lecture（4講演）　一般演題、チャレンジ発表、E- Presentation（47演題）

※12/4,5に一部Live配信（Zoomウェビナーにて）、全てをアーカイブ配信

6. 募集期間: 10月20日（水）〜11月12日（金）

7. 参加費: 神奈川県作業療法士会会員5,000円　非会員6,000円

8.対 象: OT,PT,ST,その他医療関係者

9.定 員: Zoomを視聴数に合わせて調整しますが、申し込み多数の場合は募集期間の途中でも申し込みを打ち切らせて頂きます。

****10.学会HP ：　https://kana-ot.jp/wpb/kotc18th/

11.問い合わせ

第18回神奈川県作業療法事務局

JCHO湯河原病院　リハビリテーション科内

問い合わせ：HP内、「問い合わせフォーム」をご利用ください　→

**以上**

アーカイブ配信プログラム

11月中旬よりアーカイブ配信予定

E - Lecture 1「リアルワールドデータから導く新たな作業療法研究の可能性」

⻑山洋史先生(神奈川県立保健福祉大学リハビリテーション学科作業療法学専攻　准教授)

井上那築先生(東神奈川リハビリテーション病院)

新美彩花先生(横浜市立大学附属病院)

武田大勢先生(湘南慶育病院)

座長:冨永渉先生(国際医療福祉大学小田原保健医療学部　准教授)

E - Lecture 2「精神障がいをもつ人のリカバリーに向けた作業療法実践ポイント 〜大切な作業と生活の困難さの共有に基づく協働〜」

川口敬之先生( 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 地域・司法精神医療研究部)

座長:佐々木秀一先生(北里大学病院)

E - Lecture 3「COVID19と作業療法 」

佐々木祥太郎先生(聖マリアンナ医科大学横浜市⻄部病院）

座長:松田哲也先生(JCHO湯河原病院)

E - Lecture 4「活動における運動と知覚」

上羽 航先生(横浜市立大学附属病院)

渡嘉敷淳先生(東戶塚記念病院)

座長:松田哲也先生(JCHO湯河原病院)

12月4日よりアーカイブ配信予定

教育講演 1

作業療法士の power tool としての作業療法カウンセリング

−多様性と向き合う作業療法を支える基盤として−

大嶋伸雄先生(東京都立大学健康福祉学部作業療法学科 教授)

座長:松田哲也先生(JCHO湯河原病院)

教育講演 2

子どもの多様性を育む保育環境のアフォーダンス

−生態心理学の視点−

細田直哉先生(聖隷クリストファー大学

社会福祉学部 こども教育福祉学科 准教授 生態心理学者)

座長:加藤直樹先生(横浜医療福祉センター港南)

教育講演 3

多様な患者のニーズと向き合うリハエンジニアの役割

− 3Dプリンタ等を活用した支援−

松田健太先生(神奈川リハビリテーション病院 リハビリテーション工学科 エンジニア)

座長:對間泰雄(神奈川リハビリテーション病院)

一般演題、チャレンジ発表、E-Presentation、47演題

Live配信後、順次配信予定

シンポジウム1

「多様な学生にどのように向き合えば良いのか」

鈴木憲雄先生 (昭和大学保健医療学部作業療法学科 教授)

高橋香代子先生(北里大学医療衛生学部作業療法学科 教授)

坂本安令先生 (横浜市大附属市⺠総合医療センター)

座長:藤本一博先生(茅ヶ崎新北陵病院)

特別講演

多様なニードと向き合う 〜終末期の現場から患者は何を願うのか〜

荻野美恵子先生(国際医療福祉大学医学部 教授 医師)

座長:藤本幹先生(国際医療福祉大学 小田原保健医療学部　教授)

シンポジウム2

「患者に触れることによる多様な気づきと治療戦略」

岸本光夫先生 (重症児者医療施設ソレイユ川崎)

玉垣 努先生 (神奈川県立保健福祉大学大学リハビリテーション学科作業療法学専攻　教授)

松田哲也先生 (JCHO湯河原病院)

座長:木村亮太先生(磯子中央病院)